

令和5年度 下半期活動報告書

白樺地区公民館/まちづくりセンター

5月に新型コロナウイルスがようやく第5類に移行となり、まちづくりセンター事業もコロナ禍前のにぎわいを取り戻せるのかと思っていましたが、下半期に置いてはインフルエンザ、熊の出没、雪不足等により、若干歯がゆい思いが残りました。古いものを残しながらも、新しいものを取り入れて、事業を停滞させないように心掛けて活動してきました。

【分館連絡協議会/地域振興会】

*雪囲い講習会

昨年度に引き続き地域の方々を対象に、迫りくる冬への備えとして、雪囲い講習会を実施いたしました。

この講習会は、移住・定住コンシェルジュの家財さんと分館連絡協議会との連携事業として行われました。10名の参加者を迎え、縦木と横木の男結びの練習、バタ板の結び方などを学びました。参加者は講師の先生の指導のもと、四苦八苦しながら必死に習得していました。昼食のお弁当を食べながら交流会を設け、その後に西部公民館、中部公民館で開催中の文化祭を見学。地域とのコミュニケーションの輪が広がりました。



*研修

3月21日、『長井市致芳コミュニティセンター』及び『くるんと』を見学。地域との結びつき、事業の組み立て等、成果と課題について大変参考になったとともに、大きな活力を感じました。

「くるんと」においては新しい形の図書館を拝見し、大変関心させられました。

当館も一日いても飽きない施設を目指したいですね。



【子ども育成会】

*子どもまつり

雪まつり当日の午前中、白椿子ども育成会の活動として展示する牛乳パックランタン作りを行いました。

また、ビニール傘にも子どもたちに思い思いにマジックで絵を描いてもらい、雪まつり会場の体育館に飾り付けました。傘の裏にある電球の灯りがとても映え、会場を盛り上げてくれました。



【花咲く講座】

*Xmasケーキ作り

白椿地区小学生 20 名限定にて実施いたしました。親子兄弟も参加されている方もおり、ワイワイガヤガヤにぎやかな中で一生懸命クリームを絞って飾りつけをしていました。完成したケーキは自宅に持ち帰り、各家庭で美味しく食べられたと思います。

子どもたちの個性あふれた素晴らしいケーキ屋さん的一天でした。



【芸術文化】

*文化祭

メイン会場の体育館には例年通り、様々な作品を展示していましたが、空中が空いているのが、もったいないということで、今回は第二小の放課後地域活動で制作した凧を飾ったり、旅客機、UFO等を宙に浮かせたり、今までとちょっと変わった事もしてみました。

また、移住者の方々による地元料理なども振る舞われ、華を添えていただきました。

しかし、インフルエンザの蔓延に伴い、予定していた第二小全校生徒の見学が中止となり、さらに小白川子ども獅子舞いも中止となって、少し寂しい盛り上がりとなりました。

今までの土曜日開催を、日曜日に変更すれば来場者が増えるのではないかと言う意見も出ましたので、反映できるよう話し合いを行いたいと思います



*川柳大会

第49回白樺地区公民館杯新春川柳大会実施に向け、一般・小学生を対象に投句募集を行い、一般の部については22名、小学生からは全校生徒74名より投句いただきました。

大会当日に表彰を行い、小学生に関しては後日朝礼時間帯に表彰式を行いました。また、投句集を作成して投句者等に配布し、館報でも地区住民に配布いたしました。

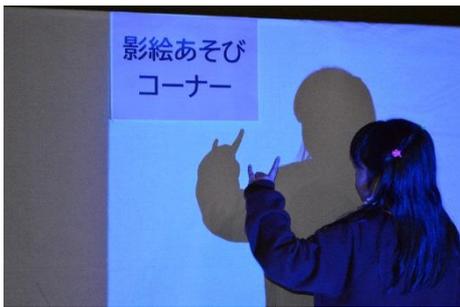


*雪まつり

近年、降雪量が多かったり少なかったりで、屋内、屋外、どちらをメイン会場に行くか悩みの種となっていました。今後は体育館を主会場とし、積雪量に応じて雪像、雪灯籠、すべり台等の作ることとなりました。

毎年趣向を凝らして行っていますが、今回は小学生にビニール傘に絵を描いたものをライトアップして飾ったり、影絵、ひょうたんランタン等の展示も行いました。

ダンス、ミニステージ、締めくくりに外で花火と、大勢の方々に喜んでいただきました。



★雪の無い年もあるので、今後ネーミングを『雪まつり』から、『冬まつり』へ変更いたします。

【連携強化活動】

*地域学校協働活動

- ・第二小学校の4年生が、米坂線の早期復旧を願い、羽前椿駅に展示しようと、ひょうたんランタン作りに取り組みました。6月に植え付けしたひょうたんを収穫してランタン製作まで指導し、完成後椿駅に展示いたしました。また、白椿公民館文化祭にも展示いたしました。





- ・昔遊びとして、手づくり簡単凧を作って大空に上げようと、低学年、高学年に分かれ作り方を説明し、いざ製作。指導者の人数不足や、ハサミが切れなかったり、ハブニングの続出でした。生徒たちが作った凧を調整、修理などをして後日昼休みの時間帯を利用してグラウンドで上げようとしたのですが、熊の出没により急遽体育館で凧あげ体験を実施いたしました。クルクル回りながら、上にあがらなかったり様々でしたが、子ども達は大喜びでした。また、山形新聞にも掲載され、地域と学校を繋ぐ活動として紹介されました。



*まとめ

常日頃より、公民館事業に対してご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
子どもたちの成長のお手伝い・地域の活性化推進を目的として様々な事業を行っている中で思う事は、できるだけ大勢の方々に参加していただいてこそ、成しえるものと思います。
古いものと新しいものを融合させ、更なる魅力ある地域づくりに取り組んでまいりますので今後ともよろしく願いいたします。